

晴香園だより

題字 山本健治先生

第45号

発行
児童養護施設 晴香園
〒270-0011 千葉県松戸市根木内145
電話 047(345)2722
FAX 047(309)8807
E-mail: info@s-haruka.org



遥か。いざ、行こう

歴代最多の卒園生8名

代表挨拶担当Tくん(高3) 私は、小学6年生から晴香園に入所しました。中学校に入学し、友人に誘われ、サッカー部に所属することに決めました。その頃は、塾と部活を両方やっており、体力的に両立することが難しいと思っただので部活を辞めてしまったのですが、今振り返ってみると少し後悔しています。

高校受験では第一志望の高校に進学することが出来ましたが、施設に住んでいることで引け目を感じたり、普通の

家庭だったらな...と考えることが多かった時期だったことを今でも覚えています。今思えば高校、大学受験をさせてもらえることがどれだけありがたいことなのか改めて痛感しました。

大学受験では、結果として第一志望に合格することが出来ましたが、当時私は受験に對する焦りも戸惑いも緊張も何も無く、受験生らしさは全くと言っていいほどなかったと思います。それゆえに職員を初め、他の職員の方々にはすごく心配をかけたと思えます。本当にすみませんでした。

今こうして無事、卒園、卒業出来ているのはまぎれもなく日々支えて下さったホーム職員の方々や、後援会の方々、事務所の職員の方たちのおかげだと思っています。あたりまえのようにご飯が準備されている。洗濯物が畳んである。家に帰ったら誰かがいる。日常が無くなってしまうのは少し寂しいですが、新天地で一杯頑張りたいと思います。

楽しかった12年Mさん(高3)

晴香園での約12年間、嫌なことでもあったけど楽しかったです。ありがとうございます。

ミラコスタや交流会では、日頃関わることのない後援会の方々とお話をしたり、食事のマナーを学べるとてもよい機会でした。晴香園フェスタ、緑日や晴香園運動会、海のゴ

ミ拾い、卓球大会などの行事、どれも楽しかったです。普通の家庭では体験できない事をたくさんやる事ができて嬉しかったです。

ホームの中も、すごく楽しく過ごせたのでよかったです。また、ホームのメンバーがあまり変わらないこともあって、個々の成長を実感することが出来ました。ホーム内では一緒にテレビを見たり、ゲームをしたり、トランプをしたりと楽しかったです。また、ホームの大人は私が苦手とする事などを理解してくれて、無理強いでこなかった所や、手伝ってくれてとても助かりました。これからもそうしてほしいです。

幼児から在籍Rくん(高3)

私は覚えていないほど小さな頃から晴香園に在籍していた、ここまで成長できたのは園の職員、子ども達、そして後援会の皆様方のおかげだと思います。

思っています。あまり昔のこととは覚えていませんが、小学生の時はたくさん叱られていた記憶があり、今思えば、あの

時のことがなければ今の自分はないと考えています。中学、高校では、進路などの様々な悩みが始め、職員にはたくさん相談をして助けられました。園から旅立つ今だからこそいっそう晴香園では人や環境がすごく恵まれていたんだと感じています。私自身がさつな部分もあり心配をかけることもあると思いますが、自分なりに努力し、これから取り組んでいくので、本当に困ったときに頼らせてください。

再び晴香園へNさん(18歳)

私は、たくさん迷惑をかけた。自分を振り返って、たくさん考えて、また晴香園に戻って生活することができて本当によかったです。ホーム調理をしている姿をみて料理に興味をもち、料理が得意になりました。今後は、お仕事頑張りたいと思います。

世界を目指してRさん(高3)

おかげさまで進路が決まりました。たくさんご迷惑をおかけしましたが、これからは一人で頑張っていきたいと思

います。困ったことがあったら晴香園に頼ります。今後は韓国語等の語学の勉強をします。世界に羽ばたく女になりたいです。

2年越しの会Rさん(大2)

私は晴香園を2020年度に卒業し、現在は大学の法学部で法律の勉強をしています。

法律の勉強はとても大変ですが、同時に世の中の仕組みを知ることができ、大変ながらも学びがいを感じながら日々勉強をしています。その中でも特に面白いと感じた科目は国際法です。高校生までは、例えば、パレスチナ問題など、聞いたことはあるけれども難しいなと思って敬遠していた事柄を授業の課題で出る新聞記事を読むことにより、興味を持ち、より深く知ることができました。他にも、世界で起こっている事柄などにも関心を持つようになり、国際法を学んで良かったなと思えました。

このように、大学で法律の勉強をすることができるよう

は、今まで私を支えてくださった職員、そして後援会の方々のご支援のおかげです。これからも法学部で様々なものに触れ、学んでいきたいと思っていますので、ご支援のほど、よろしく願いいたします。



奇跡の一枚!!

第3回 卒園生の集い

今後の集いの会を卒園生同士でつながっていくにはどうできるかを話し合いました。その結果、晴香園のイベントに参加する、3月に集いを開催してみんなで集まる、Lineグループを作るということで、さっそくみんなにつながりました。

Kさん(32歳)より

今日は卒園生の集いに参加できず、とても残念に思っています。卒園後も変わらず私たちに暖かく見守ってください、いつもありがとうございます。私は今主人の仕事を手伝いながら新しく夢を見つけて、その資格の勉強をしており、試験が4月にあるのでラストスパートをかけています!!

また同じく本日参加できなかったAさん(24歳)ですが、縁があつて一緒に仕事をしています。相変わらず、愛嬌があつてガッツがあつて、責任感が強く頼りがいのある存在でこちらも安心していろいろな仕事を任せる事ができています。先日もお客様よりお褒めのメールがお取引先の本社に届き、高く評価して頂き、本社より賞状の授与とお取引先のPR冊子の一面になりました。この事はAさんの配属部署が立ち上がったって初の内容で、Aさんの誠実さがたくさんの方々に評価して頂けて私もとっても嬉しかったです!! Aさんの自信にも繋がるとっても良い経験だったと思います。

卒園後Aさんとまた連絡を

取り合う様になったのは、卒園生の集いがきっかけでした。Aさんだけでなく、数名の卒園生とフェスタや卒園生の集いなど行事の度に連絡を取り合ったり私が出産した時はお祝いに来てくれたり、フェスタで言えば娘と遊んでくれたりと卒園後も変わらずの関係でいれる事がすごく嬉しいです。素敵な機会を作って下さりいつもありがとうございます。微力ではありますが皆様にたくさん支えていただいたお気持ちを私たちがなりの形で後輩たちへお返しできれば良いなと考えています。

簡単にはなりませんが、ひとまず日々の感謝の気持ちを伝えたく筆を走らせました。まだまだコロナの影響で大変な日々が続いていますが、どうぞ皆様お身体ご自愛ください。



実際に漁業という職業がどのようなものであるかを自分の目で見て、そこで得られる社会経験をもとに進路選択と身に付けたい。2泊3日で、中高生4名と職員2名で石巻へ行ってきました。

【行程】1日目：石巻に前泊。

↓2日目：朝一番で防波堤で初めての魚釣り体験。魚が釣れず断念しようとしたところ、優しい地元のおじさんが釣れる場所を教えてください、約10匹ゲット!!夕食の煮つけに。午後は水産加工会社見学、海苔漁師見学。↓3日目：銀鮭、牡蠣、ホタテ漁師見学、大川小学校へ寄り帰宅。

事の始まりは四年前。当時のブルベの食卓は日々平均一時間以上、今日あった出来事・進路・興味関心に溢れていた。当時小6のK君の口から「俺将来漁師になりたい。」とこぼれた。TVでは船に乗り魚を獲る姿や、魚が大金で売れている様子が映っている。しかしそれは一部分であり、一年

を通して生活はどうなっているのでしょうか。魚が獲れない時もあるだろうに。漁師の求人はどこで探すのか、職安でことはないだろうか？K君は魚で食べていけるのだろうか。まずは私が知らないかと思いい、私の人生経験におけるつながりを探った。ふと数年前からお付き合いさせて頂いているNPO法人みらいの森のトシが浮かび、「漁師の知合いいませんか。」と聞いてみた。そこからコロナを挟み、そしてコロナの合間を縫いトシのつながりから石巻のフィッシャーマン・ジャパンに辿り着いた。漁業の世界は広がった。またつながりも広がった。北海道から運ばれてくる銀鮭の子どもが石巻に届くには船が出せないのだ。おそらくこの日になるだろうと石巻の人は北海道方面の天気図から予測し、その日に合わせて準備を行う。銀鮭の子どもを受け取る側は送り出す側に想いを馳せ、おそらく送り出す側も受け取る側の今か今かに想いを馳せながらいることだろうと私は想像した。この形のな

い、海を通じての想いのやり取りに胸の奥底に込み上げるものがあつた。



朝活!!漁業体験

今回の研修は、私自身の世界も広がる機会になった。このような機会に巡り合う度に思う。私だけの人生をひたすらに歩んでいたら出会えない世界がある。子どもにきっかけをもらい、ちよつと寄り道をする事で出会える世界がある。そうして私の人生は彩られていく。子どもにとつての私もそうでありたい。改めて人と人のつながりに感謝する。つながりなくして、今回の研修は成しえなかつた。

Mくん(高2)

今までは、漁業といったら魚をとるのが一番だと思つていたけれど、実際には養殖も盛んなことに驚きました。ま

た、今回会った人たちの大半は、宮城県外から来ているのを知り、遠い所では大阪などから来たというのにも驚きました。自分の就きたい仕事ではなく、自分の性格、立地等で仕事を選び、辛いこともあるけれど、他の人に相談をしていく等で続けていくことも大事だと思ひました。今回の体験を通して、自発的に動くこととの大切さを知りました。進路や就職は、自分の足で探したり調べていくことで周りの人たちが手伝つてくれると思ひました。今回の体験で進路を考えていきたいです。

Kくん(中3)

この石巻研修では、食べ物自分達のもとへ届くまでの過程、漁師たちの専門的な知識の一部分や東日本大震災による苦労など日常生活では得られないたくさん経験を得ることができました。新型コロナウィルスが猛威をふるつていて、なかなか外出する機会も少なかつたので思ひ出の1ページに深く刻まれました。この経験や知識は日常生活

活において活用できるように頑張りたいです。

本屋独り占め
(Yさん高4)

双子のライオン堂書店は赤坂の住宅街にあり、ドアが本の形になってる小さな本屋。体験料一万円、一時間本屋を貸し切り、さらに一万円分の本の持ち帰りが出来ました。ここは選書専門店ということで、多くの著者が選書した本でした。体験したYさんは自分で色々な本を見ていまして、職員が店員さんと話をしつていくうちに、店員「どんな本が好きですか？」と、答え

た中で店員さんがおすすめの本を紹介してくれました。Yさん自身が手に取つたことがない本を紹介してくれるので、本が好きなYさんにとつて、新しい本と出会うきっかけにもなりました。本は10冊程頂きましたが、一万円以下だったので、書店限定の手作りのかわいいクーポン券をもらいました。また機会があれば行つてみたいです。

ミラコスタでの食卓会

昨年は中止でしたが、今年は無事開催。後援会の方々に中学生以上の子ども達を、東京デイズニースー・ホテルミラコスタでの食卓会へのご招待いただきました。

世界観漂う雰囲気、子ども達は慣れた足取りで会場に入つていきました。ナイフやフォークを使つて食べる食事に戸惑う子どももいましたが学びの場となりました。

また子ども達のスライドショーを上映。懐かしい写真や恥ずかしい写真が映ると、子ども達は大盛り上がり。職員も、成長した子ども達の姿を見て、微笑ましく、楽しませてもらいました。

子ども達が主体のビンゴ大会。司会進行担当はSさん(中2)、Yさん(中3)。景品をかけて大盛り上がりでした。

最後は花火と記念撮影。日頃支えて下さっている後援会の方々や学習ボランティアの皆様、直接お会いして感謝を伝える場が開催された事、大変嬉しく思います。

新規会員ご入会継続会員費

納入ありがとうございます

新規会員ご入会及び継続会員会費納入ありがとうございます。

お名前に誤字、脱字、記載漏れがありましたらお詫び申し上げます。また、その旨のご連絡を頂きたくお願い申し上げます。

(今号では、令和3年10月16日から令和4年2月28日までに、ご入会の方及び会費を納入いただいた方を掲載させていただきました。)

(敬称略・順不同)

【新規会員】

- ジャンボランドリーふわふわ松戸元山店
- レコードブック柏松葉町
- セブンイレブン三郷中央5丁目店
- 大嶋 昭彦 湯本 佳子
- 古川 正紘 川本 尊道
- 座間 伸江 菊地 貴

【継続会員】

- (株)さかもと (株)トーエイ
- (株)智泉 (株)花創美
- (株)フジ (株)アテナ
- (株)スタッフ (株)セイワ

- (株)ヘルスファミリー
- ライフリード(株)
- (株)アーバンファミリー
- 株式会社Centurio
- 合同会社 K I I N
- 合同会社 Be First
- (有)ファミリースポーツ
- (有)飯塚保険事務所
- (株)ユウキ東洋
- (有)春日ライフケア

- (株)エヌアイ 太陽不動産
- 松戸友の会 (有)サンアロー
- 万屋食品(株)
- (有)アンフィニ
- 富士ライフ(株)
- (株)ユーライフ
- 松戸遊技業防犯組合
- (有)アシストハウス
- (有)ウイズライフ
- (有)東葛メモリー
- (株)メモリアルグループ
- (株)アップ・シーアイ
- スクールIE 小金原校
- (有)朝日れすか 新聞社
- (株)山野建設
- 社会保険労務士法人 あすなろ
- (株)東北ライフサービス
- ときわだいら動物病院
- 岩崎電気管理事務所
- (株)コマノ設備
- (株)羽後交通興業
- (株)ライフサポート
- みどりのキャベツ(有)
- 平和店舗デザイン(株)
- アジラライフネット(有)
- ライフプラン・あさみ
- (有)ユウ・アイ・コンサルティング
- (有)東出ライフサービス

- 月館 聡成 阿部 恵
- 阿部 純 福田 眞
- 田中 里奈 東 廣光
- 大尾 敏博 石川 琢哉
- 小川 千恵子 木元 淳平
- 張替 勝雄 森岡 綾子
- 藤塚 光慶 藤竹 晶子
- 弓削 喜代子 柴野 太郎
- 縫部 鐵次郎 岡田 安生
- 小野口 利子 鈴木 愛子
- 淵本 多佳子 中沢 静男
- 加納 眞利子 徳田 房子
- 梅村 梅二 浮谷 俊行
- 上田 実帆子 藤川 藤穂
- 助川 かつ美 三原 誠
- 河野 智子 板垣 弘毅
- 草間 敏夫 杉山 美絹
- 竹崎 典夫 佐藤 暁子
- 藤田 純子 小林 剛士
- 荻部 寿美 廣瀬 秀興
- 西澤 奈々 杉木 峯夫
- 司城 紀代美 篠原 英明
- 丸井 眞理子 梅村 梅二
- 百瀬 多可子 辻 淳一郎

- 一杉 秀平 大塚 勝実
- 鳥井 大祐 藤永 健二
- 小堺 重保 野尻 壽子
- 岡野 照 松丸 照雄
- 松丸 由紀子 梅本 恒子
- 松丸 万利子 吹上 洪
- 我妻 美根子 小川 早苗
- 山本 忠明 白石 善雄
- 杉江 由美子 高橋 美穂
- 海老原 一紀 土屋 共生
- 藤田 恵美子 伊達 年子
- 高橋 千尋 尾原 榮夫
- 稲富 寿香子 高橋 忍
- 渡部 美智子 浅井 利明
- 太田 和利 加藤 康成
- 宇高 和子 秋葉 藍
- 柿沼 範明 田幡 裕子
- 大野 紀美代 黒田 静江
- 江口 絹代 金鶴 友昇
- 清宮 尚代 奥山 稔
- 座間 伸江 松井 秀文
- 猿渡 英明 綿引 由夏
- 友寄 美津子 林 まつ江
- 安齋 美佐子 和仁 敏夫
- 木村 千鶴子 守谷 朱美
- 吉原 美奈子 金子 公子
- 寺下 愛由実 山内 壽恵
- 落合 有希 城野 公正
- 白鳥 貴美 匿名
- 竹之内 由美子
- 渡部 尚英・直美
- レイク チャールズ&聖衣子
- マエダ トシユキ

「晴香まなび基金」へのご寄付
ありがとうございました

サントレーディング(有)
(有)シヨセ

- 浅川 文雄 伊藤 順捷
- 石山 智 藤田 純子
- 段下 裕貴 福井 尚生
- 高橋 千尋
- スズキ ツトム
- メン ウエンジン
- ヤマウラ フミオ
- イモト タケシ
- マエダ トシユキ
- レイク チャールズ&聖衣子
- ハシモト ヒサオ

心温まるご厚志
ありがとうございました

- 松戸地区更生保護女性会
- 松戸市社会福祉協議会
- (有)エヌハウジング
- 美里苑楽寿会 鳥村 和位
- 貴園と同じ名の子を持つ母
- H I C(株) (有)孫紅
- 吉井 秀仁 伊藤 久子
- 小室 祐生 樋口 晴彦
- 塚野 あづさ 上屋 潤
- 野口 美幸 鈴木 昌孝
- 小林 真 城野 公正
- みまもり隊
- シャンハイマテテロウ
- オガワヨシオキ

- 日本鏡餅組合 (有)松正酒店
- 聖光ヶ丘病院 三育フーズ
- ルート産業(株) アラハタ(株)
- サトウ食品(株) カゴメ(株)
- 川商フーズ(株) 岩手缶詰(株)
- 日東ベスト(株) 信田缶詰(株)
- (株)サンヨー堂 田原缶詰(株)
- いなば食品(株)
- 丸善食品工業(株)
- かもしかbooks
- ゴールドバック(株)
- ホリカフーズ(株)
- (公社)日本缶詰びん詰レトルト
- 山崎製パン 松戸工場
- (株)イオンファンタジーハートフルツアール
- (株)ファーストリテイリング
- 千葉少年友の会松戸支部
- 支部長 鈴木 康行
- エムトレーディング(株)
- ほっともっと
- 全国シヤンメリー協同組合
- セカンドハーベストジャパン
- 王道家 清水 裕正
- 日本出版販売(株)
- 毎日新聞東京社会事業団
- 次代の創造工房 理事長 磯 和樹
- (株)ブルボン 代表取締役社長 吉田 康
- (株)紀文食品 代表取締役社長 堤 裕
- アゼリグループ 理事長 来栖 宏一
- フイリップモリス ジャパン 合同会社
- メルセデスベンツ葛飾 (株)シユテルン葛飾



手作りケーキ

- 住宅修復サポート代表 生田目 諭宇記
- コストコホールセール新三郷
- 東武トップツアーズ(株)
- (株)FDファクトリー フードワークス土屋
- 浜友観光(株)楽園松戸店
- マルハン松飛台店
- 吉本興業(株) 出版事業部
- 静岡ジェイエイフーズ(株)
- 未来しこう株式会社 代表取締役社長 松本 隆幸
- 染川 章子 金城 雅夫
- 高井 保秀 福山 直樹
- 矢作 まゆみ 前野 裕香
- 我妻 美根子 須藤 晴美
- 澁川 深雪 門司 一徹
- 本多 みつ子 福井 尚生
- 橋本 薫 東 絵里奈
- 野口 美幸 小林 真
- 平野 将人 正岡 久武
- 柴田 由起枝 霜田 啓子
- 中村 康子 神谷 建太

**ボランティアのご協力
ありがとうございました**

- 学習ボランティア
 - 柴田 和子 田中 里奈
 - 小林 由美子 猿渡 英明
 - 相澤 礼美 三木 強志
 - 田嶋 久美子 霜崎 美穂
 - 友寄 美津子
- 遊びボランティア
 - 長谷川 裕哉 七枝 千夏
 - 高橋 千尋 湯本 佳子
- ピアノボランティア
 - 石井 美和
- 花ボランティア
 - NPO法人Imagine
 - 副理事長 山下 緋沙子
 - 松戸更生保護女性会
- 誕生日ケーキプレゼント
オペラ座
- 音楽ボランティア
黒岩 美津子
- 美容ボランティア
グケート まゆみ
- 学習支援
(株)Centurio
一般社団法人JOEE



晴香園後援会

「新たな動き」
後援会会長 松井 秀文

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)がなかなか収束せず、ご苦労の多い日々を送られている方も多いと思います。また、罹患された方には心からお見舞い申し上げます。

そのような中で引き続き晴香園の子ども達を支援していただいている皆さまには心から御礼申し上げます。

今年も8名の子ども達が晴香園から社会に旅立ちました。その内過去最多の6名が大学・専門学校に進学する予定です。これもひとえに皆様方の温かいお力添えのおかげと心から感謝しております。

最近、児童養護施設の子ども達への公的支援が徐々に拡大してきており、私どもとしては良い方向に動いていると歓迎しています。

まず、今年になつて厚労省は原則18歳までという自立支

援の年齢制限を撤廃する方針を決めました。これで必要なら18歳を超えた支援も可能となります。

また、2019年度から高校生への部活動について公立の場合、月額22,910円、私立の場合33,900円を上限に実費支援されることになりました。元々中学生は全額支給でしたが、やつと高校生にも拡がりました。

ただ、部活動費は年間30〜40万円かかると言われていますので、全てがカバーされるわけではありませんが、前進と思います。更に高校生の学習塾の費用も2019年度から増額され、1,2年生は月額2万円、3年生は2.5万円が支給されています。

そして、大きいのは2020年度より、児童養護施設入所者の子どもの大学の短大・専門学校の授業料と入学金の減免制度(上限あり)が導入され、給付型奨学金の対象が拡大されたことです。

これにより、子ども達の負担は大きく減ることになります。ただ授業料、入学金の全額

がまかなえたり、奨学金も全
ての子ども達が給付を受けら
れるわけではありませんで、
私どもの後援会の支援は
依然として必要です。

後援会は現在は入学金と授
業料の支給をしています。が、
このような変化に対応し、も
し返還型奨学金を借りざるを
得ない場合は、卒業後の返還
の重さを考え、後援会として
奨学金を給付することの対応
も必要と考えています。

また、このような金銭的な
問題への対応だけでなく、子
ども達がより前向きに生きる
力をつけるためのサポートを
するのも今後の我々後援会の
役割としては必要なことと考
えています。これも皆様のご
理解を得ながら取り組んでい
けたらと思います。

また、もう一つ、嬉しいニュ
ースがあります。昨年の9月に
40歳以下の若手経営者のある
グループが児童養護施設の支
援に乗り出してきていて、こ
とを知りました。若手起業家、
経営者の方々が、ご自身の関
心のある施設に様々な支援を
されており、正直感激しまし

た。彼らはとても行動的だ
し、何より若い、柔らかい頭で
アイデアも豊富です。新しい
支援の在り方を創り出して
く、それが子ども達の心にも
届き、子ども達が力強く生き
ていく力につながればと思
います。経営者としての忙しい
時間の中ですが、全国でそし
て継続的に活動していただき
たいと願っています。



トランポリン♪

子どもたちと後援会員との交流会のお知らせ

- 日時** 令和4年5月7日(土) 11:30~13:30
- 会場** ロイヤルガーデンパレス 柏 日本閣
- 参加費** 後援会員2,000円
- 内容** 晴香園の子どもたちと会食

※コロナ感染拡大状況により変更になる場合があります。



~ご出席のご連絡のお願い~

ご参加をいただける方は、事前に
下記までご連絡をお願いいたします。

- 期限: 令和4年4月25日(月)
- 電話: 047-345-2722

お振込先口座のご案内

後援会へのご寄付について

※法人会員 年会費5,000円以上
個人会員 年会費2,000円以上でお願いしています。

みずほ銀行 北小金支店
口座番号 普通 3003235
口座名 社会福祉法人晴香

※寄付金に関する詳細は、
下記にお問い合わせください。

〒270-0011
千葉県松戸市根木内145
社会福祉法人 晴香

まなび基金へのご寄付について

みずほ銀行 北小金支店
口座番号 普通 3003243
口座名 社会福祉法人晴香

TEL.047-345-2722
FAX.047-309-8807
E-Mail: info@s-haruka.org

編集後記 ほっこりさん

ある日の朝、登校前の子ども
達とニュース番組を見ている
と、北京オリンピックで活躍し
ている日本人選手の姿が。

Aさん「この、モーグル・あ
りって言う人ハーフな
の?でも顔は日本人だ
よね。」

皆の頭の上にはなマーク
が浮かびます。

ツッコミ担当Rくん。

Rくん「は!?何言ってるの?

テロップに入らないか
ら省略してるの!フイ
ギア・羽生とか。分かる?

(笑)

Aさん「え、どういうこと?

ベীগレル?」

Rくん「は?それはパンだよ!

(笑)これからお前は

ベীগレル・Aだな。」

朝から大笑い。ちなみに彼
らは同じ年(高一)で誕生日も
一緒なんです。

広報担当 大塚・篠崎